



World Karate Federation General Secretary Office  
News Letter vol.93

Edition Apr 27<sup>th</sup>, 2022

## Los Angeles 2028 Olympic Games

新年のご挨拶以来大変ご無沙汰をいたしました。季節は初夏の様相を呈しております。

WKF は Paris2024 大会から空手が除外されて以来、オリンピック種目への復帰をあきらめたのか、という声を聞くこともある今日この頃となってしまいました。事実は全く異なります。本年1月から先週末までの IOC, LA28 (組織委員会)の動きとこれに呼応した WKF の大車輪の活動について以下のとおりお届けいたします。

### ●IOC, LA28 の決定事項と今後の Timeline

2022年2月 IOC 総会(北京)一次 Sport Programme28 種目決定。  
---従来の中核28Sport から重量挙げ、ボクシング、近代5種が除外(\*)。  
サーフィン、スケートボード、クライミングが採用。

**5月 追加種目一次選考、最大9種目まで。**

7月 上記種目による LA28 に対する正式プレゼン実施。

( ) LA28 より IOC に対し追加種目提案。

2023年 ( ) (\*)3種目 IOC 再審議により復帰可能性あり。

第二四半期 IOC 総会(Mumbai)28 + (\*)3 + 追加種目決定  
出場選手総数 10,500 人 (東京 11,400、Paris 約 12,000)

### ●WKF の活動

2021年 IOC 会長、幹部との交渉開始、現在も継続実施中。

2022年1月 WKF, USANKF Online 会議、対面会議頻繁に実施  
事務総長をトップとする WKF Olympic Commission 結成、LA28 との交渉開始。

4月 空手道推進議員連盟による「空手競技追加種目実施要望」決議。  
ロサンゼルス総領事、WKF 事務総長による LA28 トップとの対面会議実現。  
席上文科大臣、菅前総理要望書を LA28 トップに手交。  
LA28 より、選定に適用されるテーマと基本原則受領。(添付)  
WKF HQ/Comm.より全 NF に対し Online 説明会実施。



3人のアメリカ人オリンピック（Thomas Scott, Ariel Torres, Sakura Kokumai）  
エスピノス会長を囲んで。プレミアリーグ・マトジニョシュ（ポルトガル）にて。

前号でお知らせしたとおり、実行目標は東京、Paris と全く同様です。

すなわち「LA28 より IOC に対し空手を追加種目として提案せしめること」につきます。

選考基準は客観的には空手に極めて有利ではありません。

一方全種目合計10,500人という出場選手枠は極めて高いハードルとなります。

WKF は USANKF との全面協力体制のもとに全力を挙げて取り組んでまいります。

WKF は空手のオリンピック恒久種目化を決してあきらめません。

引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

世界空手連盟 事務総長

奈藏 稔久

世界空手連盟

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-7-21 陽輪台西新宿 1101

## LA2028 Sports Programme 選定に適用されるテーマと基本原則 (Principles)

### ■ **Cost and complexity**

空手は最も費用のかからない sport の一つである。

試合会場は最も簡易な既存の体育館で全く問題ない。

FOP での諸設備、選手ユニフォーム等も極めて低コスト。

出場選手は Tokyo2020 と同規模、80 名(男女各40名)で適当である。

### ■ **Best athletes and athlete safety**

予選は全加盟 NF の athlete に対し公平かつ完全に門戸が開かれている。

選考は Premier League、世界・大陸選手権の積み重ねに基づく Ranking 制度による best athlete 選出と、Ranking に関わらず参加できる QT により実施される。

予選期間、試合間隔、試合方法とも選手の健康、安全に配慮したスケジュールに基づいている。

### ■ **Popularity and host country interest**

USA を含む全世界での人気は絶大であり、Tokyo2020 での全世界、USA での TV 視聴率、SNS follower 数が如実にそれを示している

USA は Tokyo2020 出場選手80人中3人を占め、一人がメダルを獲得している。

LA では開催国枠として8名の USA 選手出場が約束されており USA 選手の更なるメダル獲得可能性は極めて高く高視聴率が期待される。

### ■ **Uniqueness, universality, gender equality and relevance for youth**

日本発祥の伝統武道に基づく独特かつ力強い形、爆発的打撃技を Control し安全を最優先する組手の2種目で構成される極めて unique な種目である。

198NF, 1 億人を優に超える愛好者、若者の人気等、生涯スポーツとして最も良く条件を満たしているスポーツといえる。

特に競技参加者における gender equality はすでに全種目で完全に達成済である。

### ■ **Integrity and fairness**

Anti- doping programme の実施は徹底しており、違反事例の実態も全スポーツの中で常に最低レベルを示している。

Referee, judge education programme、Rank 付けは極めて長い歴史と高水準を維持している。また試合判定の IT 化など改良を重ねている。

IF governance に関しては設立以来 52 年間、透明性、信頼性を十分維持しつつ極めて民主的に運営されている。

### ■ **Environmental sustainability**

上述の競技場環境、安全確保の選手第一の試合方法、若者を主とした全年代を網羅する生涯武道スポーツの実態等あらゆる面で環境に配慮し、持続可能性を担保したスポーツと位置付けることができる。

又 WKF は #Greenkarate Project の取組みを始めており環境に配慮した道着、防具などの開発を進めている。